

新潟市子ども・子育て会議 平成30年度 第1回 幼保部会  
 (市立保育園の適正配置に向けた検討会) 提出意見用紙まとめ

項 目	内 容												
(1) 検討の方向性について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在通園している園児とその保護者への負担を減らすため、築40年以上の木造保育園で、かつ近くにある園同士を統廃合する。</li> <li>・ 築60年以上の上五十嵐保育園が最優先か。</li> <li>・ 築40年以上の木造17園を一気に進めていくのは難しいと思われるため、一番古い上五十嵐保育園を軸に検討、対応し、それを見本として他16園を進めていくのがいい。</li> </ul>												
(2) 今後の進め方について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 統廃合するのであれば、その園の実情が知りたい。</li> <li>・ 上五十嵐保育園は現在40人の園児がいるが、近場にはこども園しかないため、転園先をしっかりと検討し進めていかなければならない。投票所にもなっているが、それは近くの学校や他の園でも対応はできると考える。</li> </ul>												
(3) その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 次のとおり統廃合できるのではないかと。(第1回資料1-4、資料2参照)</li> </ul> <div data-bbox="520 1234 1270 1603" data-label="Image"> </div> <table border="1" data-bbox="360 1659 1430 1805"> <tbody> <tr> <td>石山保育園</td> <td>52年・木造</td> <td>80</td> <td>69</td> </tr> <tr> <td>第二中野山保育園</td> <td>46年・木造</td> <td>70</td> <td>64</td> </tr> <tr> <td>東中野山保育園</td> <td>40年・木造</td> <td>110</td> <td>98</td> </tr> </tbody> </table> <p>⇒3園とも定員が割れている。一番古い石山を中心に統廃合。</p>	石山保育園	52年・木造	80	69	第二中野山保育園	46年・木造	70	64	東中野山保育園	40年・木造	110	98
石山保育園	52年・木造	80	69										
第二中野山保育園	46年・木造	70	64										
東中野山保育園	40年・木造	110	98										



曾野木保育園	43年・木造	80	56
第二曾野木保育園	40年・木造	80	53

⇒2園とも定員が割れているうえ、2園の距離が近く、統合しても保護者への負担は少ない。また、近くにことぶき保育園もあるため、公立の役割にも影響はない。

- ・保護者が園を選ぶ基準は、「①家・職場から近い」「②雰囲気・清潔感」が大半だと思う。その条件を求め、第10希望まで書くことを考えると、公私にこだわることは難しい。耐震は基準に達していると言っても、築40年以上の園に預けるのは正直不安なため、一日でも早く近くて綺麗な園ができることを望む。